



湊中だより

唐津市立湊中学校

〒847-0133 唐津市湊町594番地

Tel 0955-79-0009 Fax 0955-79-0016

— 令和元年5月27日発行 —
第4号 文責 校長 江口孝之 (えぐたか)

修学旅行に行ってきました

本校3年生が、5月22日(水)～24日(金)の2泊3日の日程で、鹿児島・熊本方面に修学旅行に行ってきました。

鹿児島では、知覧特攻平和会館などでの平和学習や水族館見学、鹿児島市内自主研修(食と買い物中心?)を行い、熊本では修復工事中の熊本城を見学しました。最終日はグリーンランドで思いっきり楽しみました!

平和について考えるとともに、普段できない貴重な経験をすることができました。



1日目の昼食 鶏飯



平和宣言文の読み上げ



知覧での講話



珍しい水族館の裏側を見学

湊中平和宣言

- ・戦争で、多くの命が失われたことを忘れずに、戦争を許さない世界をつくっていきます。
- ・平和な日常が続くために、自分ができることを考え、掛け替えのない命を大切に、周りの人を思いやります。



グリーンランドは広かった



※1年生と2年生の1日研修の様子は次号でお知らせします。

6月22日は、PTA中学ブロックミニバレー王座決定戦です!

勝利を期して以下の日程で練習会(本校体育館)を行います。

6月11日(火) 19:30~21:00

14日(金) 19:30~21:00

18日(火) 19:30~21:00

保護者の皆さま、大会当日はもちろん、練習会にもふるってご参加ください。



世界史の話 ~なぜアメリカ大陸にインフルエンザはなかったのか?~

前回の続きです。アジアやヨーロッパでは広く流行していたインフルエンザなどの感染症が、アメリカ大陸には存在していなかったのはなぜでしょうか?

平成21年(2009年)に「新型インフルエンザ」が世界的に流行しました。当時私(えぐたか)が勤務していた高校でも多くの生徒が感染し、学校を休みました。学級閉鎖を行った学校もあります。この「新型インフルエンザ」は、本来豚の間で感染するインフルエンザのウイルスが人にも感染し、さらに人から人へと感染するように変化(突然変異)したものです。免疫のなかった現代世界の人々(特に若い世代)に大流行しました。この例のように、医療の水準に関わらず、いつの時代のどこの世界であっても、免疫のない病気(感染症)は私たちの健康に大きな被害を与えます。15世紀から16世紀のアメリカの人々もたまらなかつたでしょう。

この「新型インフルエンザ」が教えてくれるもう一つの事実は、現在人間が感染する病気の多くが、もともと動物がかかる病気であり、それが人にうつり、さらに人から人へと感染するようになったということです。ユーラシア大陸の人々は長い歴史の中で、家畜と共に生き、家畜の力で文明社会を発達させてきました。その長い長い時間の中で、動物から病気をもらってきたのです。そして、免疫力もつけてきました。

ということは、アメリカ大陸の人々は、動物から病気をもらってこなかったのか、ということになります。インフルエンザなどの感染症がアメリカ大陸に存在しなかった最大の理由は、豚、馬、ニワトリなどユーラシア大陸にはなくてならなかった家畜が存在しなかったからということになります。

そんな人間にとってなくてはならない家畜が存在しない中で、アメリカ大陸ではアステカ文明、マヤ文明、インカ文明といった高度な文明が栄えていました。驚くべきことです。

では、なぜアメリカ大陸には豚や馬などがいなかったのでしょうか。疑問は尽きませんね。



インカ帝国 マチュピチュの遺跡

6月9日(日)は「唐津市教育の日」です

前号でもお知らせの通り、この日は授業参観、教育講演会などを開催します。講演会では、福岡県飯塚市にある正法寺(通称「こがえる寺」として有名)の原口性亮(はらぐちしょうりょう)さんにお話をさせていただきます。原口さんは、こがえる寺の住職をされながら、「楽しく・しあわせになる」講演活動でも活躍されています。

保護者の皆様、地域の皆様にも聴いていただきたいと思います。本校体育館で、10時45分からの予定です。ぜひお越しください。

なお、学校は6月10日(月)が振替休日となります。